

アテンションエコノミーの 暗翳と『情報的健康』- 総合知で創出する健全な言論空間

アテンションエコノミーの暗翳が、言論空間に覆い被さっている。我々は、2022年1月、共同提言「健全な言論プラットフォームに向けて—デジタル・ダイエツ宣言 ver.1.0」を発表し、アテンションエコノミーへの対抗策として、「情報的健康」というコンセプトを打ち出した。また、2023年5月には、共同提言「健全な言論プラットフォームに向けて ver.2.0—情報的健康を、実装へ」を発表し、「情報的健康」の概念をより包摂的なものにするともに、「情報的健康」の実装に向けた具体的な取り組みを示した。

「情報的健康」プロジェクトの発足から2年が経過している現在、「情報的健康」に関する研究や各社の取り組みは加速的に増加しつつある。本シンポジウムでは、研究等の紹介、講演やパネルディスカッションを通じて、現代の言論空間の課題や「情報的健康」の現状を皆様と共有したい。また、さまざまな分野の研究者や言論空間に関するステークホルダーをお招きし、学際的・分野横断的に議論することを通じて、「情報的健康」の実装を促進し、総合知を結集して健全な言論空間を創出する契機としたい。

2024年 **3月26日** (火)
10:30 ~ 18:40 (開場 10:00)

会場 慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール

対象 どなたでもご参加いただけます ※要事前登録

同時配信 あり (Zoom ウェビナー方式) リンク先からお申込みください

※登録締切：2024年3月25日12:00



プログラム

総合司会 大木 咲貴子 (東京大学法科大学院学生)

第一部

10:30 開会挨拶：駒村 圭吾 (慶應義塾大学法学部教授)
10:40 趣旨説明：山本 龍彦 (慶應義塾大学大学院法務研究科教授 / KGRI 副所長)
10:50 共同提言の紹介：鳥海 不二夫 (東京大学大学院工学系研究科教授)
11:05 研究・取り組みの紹介 (順不同)：
山口 真一 (国際大学 GLOCOM 准教授 / 主幹研究員)
高口 鉄平 (静岡大学情報学部教授)
林 秀弥 (名古屋大学大学院法学研究科教授)
鈴木 雄也 (日本経済新聞社)
森田 純哉 (静岡大学情報学部教授)
松尾 剛 (一般財団法人 NHK 財団シニア・アナウンサー)
12:25 講演：森田 倫子
(国立国会図書館調査及び立法考査局文教科科学技術調査室主任 (専門調査員))
「参考情報提供：健康的な食に関するリテラシー教育—食育のあとさきと表示関係を中心に—」

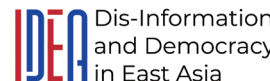
第二部

14:00 パネルディスカッション①「情報的健康の実装とリテラシー」
パネリスト：宇田川 敦史 (武蔵大学社会学部准教授)
高口 鉄平 (静岡大学情報学部教授)
本田 秀仁 (追手門学院大学心理学部准教授)
山口 真一 (国際大学 GLOCOM 准教授 / 主幹研究員)
モデレータ：鳥海 不二夫 (東京大学大学院工学系研究科教授)
15:30 パネルディスカッション②「情報空間とメディア」
パネリスト：水谷 瑛嗣郎 (読売新聞東京本社編集局政治部)
クロサカ タツヤ (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科
特任准教授 / オリジネーター・プロファイル技術研究組合事務局長)
堀 潤 (ジャーナリスト / 株式会社わたしをことばにする研究所代表)
籾内 潤也 (NHK 報道局ネットワーク報道部)
吉田 奨 (一般社団法人セーフティーネット協会専務理事)
モデレータ：水谷 瑛嗣郎 (関西大学社会学部准教授)
17:00 パネルディスカッション③「認知・生成 AI と情報的健康」
パネリスト：小久保 智淳 (慶應義塾大学大学院法学研究科後期博士課程 / 研究員)
平 和博 (桜美林大学リベラルアーツ学群教授)
鳥海 不二夫 (東京大学大学院工学系研究科教授)
三浦 麻子 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)
モデレータ：山本 龍彦 (慶應義塾大学大学院法務研究科教授 / KGRI 副所長)
18:30 閉会挨拶：村井 純 (慶應義塾大学教授)

後援



計算社会科学会



共催



慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート
「情報的健康」プロジェクト

問合せ先：「情報的健康」プロジェクト事務局 相馬 諒太郎 ✉ ryotarosoma@keio.jp

協力

